

資料 2

「ひょうごヘリテージマンス2021」

地域の宝である文化財をより多くの方々に周知するため、兵庫県並びに各市・町が実施する文化財に関する各種行事を PR する「ひょうごヘリテージマンス2021」を設定します。

- | | |
|---------------|--|
| 1 開催期間 | 令和3年10月1日(金)～11月30日(火) |
| 2 実施事業 | 指定文化財等の公開事業、体験事業、講演会、特別展など
165事業を予定しています。 |
| 3 主な内容 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 国重要文化財「旧ハッサム住宅」の内部公開(神戸市) (2) 世界遺産の建築ミニチュア展 (芦屋市) (3) 勾玉作り・銅鐸のペーパークラフト作り体験(川西市) (4) 令和3年度加古川市文化財講座 (加古川市) (5) 歴史ウォーク3「愛宕山古墳・正法寺古墳」コース
(三木市) (6) 化粧櫓特別展示 (姫路市) (7) 斑鳩寺庫裏保存修理現地説明会 (太子町) (8) 香美町の三番叟 (香美町) (9) 企画展「檜皮葺の技術と歴史」 (丹波市) (10) 五斗長垣内遺跡まつり (淡路市) (11) 企画展「れきはく連続講座〔1〕古文書に親しむ
(近世編)」
(県立歴史博物館) (12) 特別展「屋根の上の守り神-鷗尾・鯨-」
(県立考古博物館) |

※ヘリテージ(Heritage)とは遺産を意味する言葉。

ヘリテージマンスとは歴史文化遺産活用月間の意味を込めている。

※詳細は、文化財課ホームページに掲載する。

担当：文化財課

ひょうご heritage ジマンス2021

神戸地区

Table with 9 columns: 行事名, 内容, 開催日, 開催時間, 事業の区分, 料金, 定員, 開催場所. Contains 16 items related to historical and cultural events in Kobe.

阪神南地区

Table with 9 columns: 行事名, 内容, 開催日, 開催時間, 事業の区分, 料金, 定員, 開催場所. Contains 17 items related to historical and cultural events in the Hanshin South region.

阪神北地区

Table with 9 columns: 行事名, 内容, 開催日, 開催時間, 事業の区分, 料金, 定員, 開催場所. Contains 10 items related to historical and cultural events in the Hanshin North region.

30	旧福田家住宅・旧下堂家住宅公開事業	旧福田家住宅、旧下堂家住宅は市内の国崎地区に建てられた江戸時代中・後期の民家で、市内に現存する民家としては最古級のもので、現在は川西市歴史民俗資料館に移築、復元され、公開されています。	期間中の土曜日、日曜日、祝日	10:00～16:00(入館は15:30まで)	指定等文化財公開事業	無料	なし	川西市美山台3丁目5番地の1(川西市歴史民俗資料館)
31	勾玉作り・銅鐸のペーパークラフト作り体験	川西市文化財資料館では、ロウ石を削ってつくる勾玉作り体験と、市内から発見された茶根銅鐸の6分の1スケールのペーパークラフト作り体験を実施します。	期間中の土曜日、日曜日、祝日	第1回:13:00～14:30 第2回:14:30～16:00	体験教室	勾玉作りは材料費50円、入館料・ペーパークラフト作りは無料	各回ともに当日先着5名程度	川西市南花屋敷2丁目13番10号(川西市文化財資料館講座室)
32	旧平安家住宅・旧平賀家住宅公開事業	旧平安家住宅は、大正時代に銅の製錬を生業にしていた平安家によって建てられた和風建築です。旧平賀家住宅は、同じく大正時代に平賀義美博士によって市内の小戸地区に建てられた洋風建築を移築、復元したものです。	全日程(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	指定等文化財公開事業	一般300円・大高生200円・小学生150円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
33	秋の特別企画展Ⅰ「創(つくる)の特別」	二人の灯り作家が織りなす幻想的な空間、杉の木を材料に精巧に作られた日本の名刺模型、歴史を彩った女性の姿などを表現した創作人形が、旧平安邸に創り出す和みの世界をお楽しみください。	9月18日(土)～10月10日(日)(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	特別展	一般300円・大高生200円・小学生150円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
34	『彩りの道程』～塚本龍 絵画展	川西市民文化賞受賞者の洋画家塚本龍さんが、地元笹部や能勢町の大地を力強く描いた絵画展を開催します。	9月11日(土)～10月23日(土)(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	特別展	一般300円・大高生200円・小学生151円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
35	水越保治 能面展	能面作家水越保治さんが作製した、日本の伝統芸能「能」に使用される面を展示します。	10月16日(土)～11月7日(日)(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	特別展	一般300円・大高生200円・小学生152円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
36	秋の特別企画展Ⅱ 創作人形展「懐かしい昭和の風景」、押絵展「和の世界」	人間味溢れる、豊かな表情の人形たちが細愁を誘う昭和の風景と、花や動物、人物の形に切り抜いた厚紙を貼り重ねてつくる羽子板などに代表される日本の伝統的な手芸「押絵」をお楽しみください。	11月13日(土)～12月5日(日)(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	特別展	一般300円・大高生200円・小学生152円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
41	写真展「マクロの世界in笹部～カメラから見た小さな世界」	photographer 釜本雅之さんが撮影した、肉眼ではなかなか見ることができないマクロワールドを身近な地域から集めてみました。	11月14日(日)～12月5日(日)(休館日を除く)	10:00～16:30(入館は16:00まで)	特別展	一般300円・大高生200円・小学生152円	なし	川西市下財町4番1号(川西市郷土館)
42	川西市文化財資料館 特別展「摂津加茂遺跡跡掃り展」	関西大学と関西学院大学が実施した加茂遺跡跡の本格的な学術調査の資料が川西市に呈帰ります。	10月1日(金)～12月26日(日)(休館日を除く)	9:30～17:00(入館は16:30まで)	特別展	無料	なし	川西市南花屋敷2丁目13番10号(川西市文化財資料館)
43	加茂遺跡跡指定20周年記念シンポジウム	近畿地方の他の弥生時代大規模集落との比較から、西摂の弥生時代大規模集落である加茂遺跡跡の評価について検討します。	11月6日(土)	13:00～16:30	講演会・シンポジウム	無料	200	川西市小花2丁目7番2号(みつなかホール)
44	加茂遺跡跡のムラスタンプラリー	国指定史跡である加茂遺跡跡内を歩いて、スタンプを押しながら見どころをめぐる。すべてのポイントをめくった方にはすてきなプレゼントをさし上げます。	11月27日(土)(未定)	10:00～16:00	文化財めぐり	無料	なし	川西市南花屋敷2丁目13番10号(川西市文化財資料館)周辺
45	旧九鬼家住宅二階特別公開	旧九鬼家住宅は、明治初期に建てられた擬洋風建築の建物です。通常は、公開していない二階の洋風意匠を取り入れた洋間やベランダを見学できます。ガイド説明を随時行っています。	10/24(日)	10時～16時	指定等文化財公開事業	無料	無	三田市旧九鬼家住宅資料館 三田市屋敷町7-35
46	旧九鬼家住宅二階特別公開	旧九鬼家住宅は、明治初期に建てられた擬洋風建築の建物です。通常は、公開していない二階の洋風意匠を取り入れた洋間やベランダを見学できます。ガイド説明を随時行っています。	11/21(日)	10時～16時	指定等文化財公開事業	無料	無	三田市旧九鬼家住宅資料館 三田市屋敷町7-35
47	企画展「鉱山を掘る」(仮)	国史跡多田銀銅山遺跡を紹介する企画展を実施します。青木間歩周辺の瀬戸谷間歩群など3つの地区を中心に、鉱山を「掘る」作業工程について展示します。昨年度の現地調査で見つかった顔料の探掘跡についても、詳しく紹介します。	10/26(火)～R4 3/27(日)	9:00～17:00	指定等文化財公開事業	無料	無	多田銀銅山悠久の館 川辺郡猪名川町銀山字長家前4-1
48	令和3年度ふるさと館文化財講座	「国史跡多田銀銅山遺跡を究める PARTⅣ」毎年テーマを変えて、国史跡多田銀銅山遺跡に関する調査結果や、研究成果などを町学芸員が報告しています。今年度も詳細については未定ですが、実施する予定です。	11月23日(火祝)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	20名	川辺郡猪名川町木津字八十九-2

東播磨地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所	
49	企画展「発掘された明石の歴史展」	市内および周辺地域の遺跡から出土した遺物を展示・公開します。「明石の古道と駅・宿」をテーマに旧石器時代から江戸時代に明石を通過していた道の姿や人や物が行き交っていた様子出土品から紹介します。	10/30(土)～12/5(日)	9:30～18:30	特別展	大人200円、大学・高校生150円、中学生以下無料	なし	明石市立文化博物館
50	企画展「発掘された明石の歴史展 講演会・シンポジウム」	「明石の古道と駅・宿」をテーマに講演会とシンポジウムを開催します	11/13(土)	13:00～16:30	講演会・シンポジウム	無料(当日有効の観覧券が必要)	40名(事前申し込みが必要)	明石市立文化博物館
51	企画展「明石藩の世界Ⅱ 幕末維新と人々のくらし」	旧藩主松平家・旧藩主黒田家などの武家文書や地域に残る古文書を展示し、歴史の舞台に立たなかった人々の視点から江戸から明治へとつながる社会の変化をひもときます	9/11(土)～10/17(日)	9:30～18:30	特別展	大人200円、大学・高校生150円、中学生以下無料	なし	明石市立文化博物館
52	企画展「明石藩の世界Ⅲ 幕末維新と人々のくらし」講演会」	「幕末期の戦乱による明石藩領村々の負担」をテーマに講演会を開催します	10/17(日)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料(当日有効の観覧券が必要)	40名(事前申し込みが必要)	明石市立文化博物館
53	企画展「明石藩の世界Ⅳ 幕末維新と人々のくらし」はじめての古文書講座」	古文書を初めて読む方向けに辞書の引き方、古文書の読み方をご紹介します	10/9(土)	13:30～15:00	体験教室	無料(当日有効の観覧券が必要)	40名(事前申し込みが必要)	明石市立文化博物館
54	企画展「発掘された加古川～近年発掘された加古川市の遺跡～」	近年実施した発掘調査の成果について、出土品や写真パネルを用いて紹介します。おもな展示物は、溝之口遺跡出土弥生土器、美乃利遺跡出土弥生土器、上村池遺跡出土土器・青磁、石町中世墓出土須恵器・埴輪など。	7/24(土)～3/27(日) ※第2・4月曜日及び12/29(水)～1/3(月)は休館日	10:00～17:00	特別展	無料	なし	加古川市平岡町新在家1224-7(加古川総合文化センター博物館)
55	令和3年度加古川市文化財講座	加古川市の歴史や文化財について各分野の専門家に講演いただきます。今年度は、「加古川の古中世お墓事情」、「播磨の平城京出張所と加古川」、「古墳時代の加古川」に関する内容で開催します。	10/23(土)、11/6(日)、11/20(土)	14:00～16:00	講演会・シンポジウム	無料	各120名	加古川市加古川町北在家2718(加古川市立青少年女性センター4階大会議室)
56	本岡家住宅 秋の特別公開	本岡家住宅は、本岡嘉平治によって元禄7(1694)年に建てられた大型の民家です。平成10年に八幡町下村から少年自然の家敷地内に移築保存し、毎年この時期に特別公開を行っています。	11/24(水)～11/30(火) ※11/29(月)を除く	①10:00 ②14:00	指定等文化財公開事業	無料	なし	加古川市東神吉町天下原715-5(加古川市立少年自然の家)
57	旧入江家住宅公開	旧入江家住宅は、高砂市曾根町にある江戸時代後期の民家で、塙田を経営し、庄屋の屋敷構えが良好に保存されています。建物を公開し、資料の展示を行います。	11/6(土)・11/7(日)	10:00～16:00	指定等文化財公開事業	無料	なし	高砂市曾根町493 旧入江家住宅
58	工業松右衛門旧宅公開	工業家は、高砂市高砂町にある江戸時代の商家で、松右衛門は海運業や帆の発明などを行った人物です。建物公開と資料展示を行います。	全日程	9:00～18:00	指定等文化財公開事業	無料	なし	高砂市高砂町今津1532 工業松右衛門旧宅
59	申義堂公開	申義堂は、江戸時代、高砂町北本町に、庶民の教育の場として創設された学問所です。移築されていた加古川市から、高砂町横町に、江戸時代の姿に復元しました。建物の公開と、資料展示を行います。	毎週土・日・祝日	10:00～16:00	指定等文化財公開事業	無料	なし	高砂市高砂町横町1074-5
60	展示解説	事前申し込みにより、稲美町立郷土資料館の常設展示を学芸員が解説します。	全日程(休館日を除く)	10:00～16:00	その他	なし	10人	稲美町立郷土資料館
61	令和3年度播磨町郷土資料館特別展「梅谷七右衛門清政と播磨町の先覚者たち」	今年度の特別展は、播磨町の先覚者のひとり「梅谷七右衛門清政」に焦点をあて開催します。清政が郷土の発展に尽力した様子を紹介するとともに、ジョセフ・ヒコや今里傳兵衛などの先覚者もあわせて紹介します。	10/2(土)～11/21(日)	9:30～17:00	特別展	無料	なし	播磨町郷土資料館
62	令和3年度播磨町郷土資料館特別展講演「新聞の父 ジョセフ・ヒコ」	特別展開催に伴い、播磨町ゆかりのジョセフ・ヒコの講演を開催する。講演者は旭堂南海氏。	10/3(日)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	70名	兵庫県立考古博物館 講堂
63	令和3年度播磨町郷土資料館特別展記念講演会「播磨町の先覚者たち」～ジョセフ・ヒコを中心に～	特別展開催に伴い、記念講演会を開催する。講師は兵庫県立考古博物館名誉学芸員の大平茂氏。	10/16(土)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	70名	兵庫県立考古博物館 講堂
64	先覚者ゆかりの文化遺産写真ラリー	先覚者ゆかりの文化遺産を5カ所以上めぐり、スマートフォンやデジタルカメラで本人も写るよう撮影し、播磨町郷土資料館までお持ちください。	10/2(土)～11/21(日)		文化財めぐり	無料	なし	播磨町町内
65	講演会「鶴尾の来た道～その起源と歴史～」	秋季特別展開連講演会。奈良文化財研究所の今井晃樹先生から、古代から現代にわたって寺院の屋根を飾っている鶴尾(しび)の系譜についてお話をいただきます。	10/9(土)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	72名	加古郡播磨町中1-1-1
66	講演会「兵庫の鶴尾」	秋季特別展開連講演会。兵庫県まちづくり技術センターの垣内拓郎先生から、兵庫県内の古代寺院の発掘調査で出土した鶴尾(しび)についての講演会です。	10/23(土)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	72名	加古郡播磨町中1-1-1

67	講演会「鯨の歴史」	秋季特別展関連講演会。兵庫県立考古博物館の池田征弘学芸課長が、城の天守閣の屋根を飾る鯨(しゃちほこ)の歴史についてお話しします。	11/20(土)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	72名	加古郡播磨町大中1-1-1
68	講演会「赤穂の終末期古墳-祇園塚型石室」	赤穂市教育委員会の山中良平先生から、赤穂市を中心に分布する特徴的な形態をした横穴式石室「祇園塚型石室」についての講演会です。	10/2(土)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	72名	加古郡播磨町大中1-1-1
69	体験講座「道跡ウォーク 明石の鵜尾・鯨をめぐる」	秋季特別展関連事業。兵庫県立考古博物館学芸員の案内で、明石市内で現在も使われている鵜尾(しび)や鯨(しゃちほこ)を観察しながら市内をウォーキングします。	10/30(土)	10:30～15:30	文化財めぐり	500円	25名	加古郡播磨町大中1-1-1
70	体験講座「ミニしゃちほこをつくり」	秋季特別展関連事業。粘土を使って、屋根を飾る鯨(しゃちほこ)のミニサイズをつくります。	11/14(日)	10:00～15:00	体験教室	800円	10名	加古郡播磨町大中1-1-1
71	体験講座「古代の技に学ぶかごづくり(天然素材)」	天然の素材を使って、古代と同じような製作方法でかごをつくります。	11/21(日)	10:00～12:00	体験教室	800円	6名	加古郡播磨町大中1-1-1
72	体験講座「古代人の生活体験」	古代の方法で塩作りをした後、土器で古代米を炊いておにぎりを作ります。どんぐりをつぶして粉にし、どんぐりクッキーも作ります。	11/28(日)	10:00～15:00	体験教室	500円	10名	加古郡播磨町大中1-1-1
73	学芸員によるミニ講座	兵庫県立考古博物館の常設展示の中から、古墳時代後期に関するミニ講座を行います。	10/2(土)	15:30～16:00	講演会・シンポジウム	観覧券(一般500円ほか)が必要	定員なし	加古郡播磨町大中1-1-1
74	秋季特別展「屋根の上の守り神-鵜尾・鯨」	建物頂部のひとさわ目立つ位置に置かれた鵜尾(しび)や鯨(しゃちほこ)は、単なる建物の飾りではなく、災いを防ぐ願いも込められています。その歴史や人々の想いを紹介します。	10/2(土)～11/28(日)	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	特別展	観覧券(一般500円ほか)が必要	定員なし	加古郡播磨町大中1-1-1
75	秋季企画展「象嵌 象(かたどる)/嵌(はめる)」	象嵌は、金属の表面に異なる素材を埋め込む工芸の技法です。金銀などの金属や貴石をはじめこんだ銅鏡や装身具などの作品を展示し、その技法などを紹介します。	9/18(土)～3/13(日)	9:00～17:00	その他	一般100円(別途県立プラウワセンター入園料必要)	定員なし	加西市豊倉町飯森1282-1

北播磨地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所	
76	歴史ウォーク3「愛宕山古墳・正法寺古墳コース」	コース別所ふるさと交流館⇒愛宕山古墳⇒正法寺古墳公園⇒別所ふるさと交流館 解散	10/31(日)	9:30～12:00	文化財めぐり	無料	15名	三木市立別所ふるさと交流館集合
77	企画展「大工道具の歴史第5章 鏡(こて)」	本館では日本の建築を支えてきた大工道具の歴史を2016年から毎年1品目ずつ取り上げてきました。本企画展は5品目として鏡について紹介します。	10/26(火)～12/5(日)	10:00～17:00	特別展	無料	なし	三木市立金物資料館
78	企画展「地域の史料たち5～三木の染め型紙～」(～1/16)	染め型紙は布に文様を染めるために用いるもので、江戸時代に三木の名産品であったことが知られています。本企画展ではかつて三木を代表する産業であった染め型紙について紹介します。	11/6(土)～1/16(日)	9:00～17:00(入館は16:30まで)	特別展	無料	なし	三木市立みき歴史資料館 2階企画展示室
79	金物資料館特別講演	特別展「大工道具の歴史第5章 鏡(こて)」に関連して鏡について紹介します。	11/13(土)	13:30～14:30	講演会・シンポジウム	無料	40名	三木市立みき歴史資料館 3階講座室
80	企画展特別講演会「染め型紙にみるデザインの世界」	企画展「地域の史料たち5～三木の染め型紙」に関連して武庫川女子大学展覧会ミュージアム研究員の加茂瑞穂氏による型紙についての講演会を開催します。	11/14(日)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	40名	三木市立みき歴史資料館 3階講座室
81	歴史ウォーク4「ホースランド周辺付城跡コース」	コース道の駅みき⇒明石道峯付城跡⇒シノ谷峯付城跡⇒高木大山付城跡⇒高木大塚城跡⇒道の駅みき 解散	11/28(日)	9:00～12:00	文化財めぐり	無料	15名	道の駅みき集合
82	特別展「知られざる浄土寺の歴史と文化財」	国宝や国指定重要文化財を多数所蔵していることで知られている浄土寺について、今まで知られていない未指定の文化財や古文書を展示し、創建から現在までの歴史を明らかにしていきます。	10月2日(土)～12月5日(日)	9:30～17:00	特別展	大人300円・小中学生100円 ※団体割引有り。ココロカード利用の小中学生は無料。 ※11/3(水・祝) 開館記念日のため入館無料。 11/13(土)14(日) 関西文化の日のため入館無料。	無	小野市西本町477 小野市立好古館
83	講演会「浄土寺の阿弥陀如来像について」	浄土寺新発見の阿弥陀如来像について、最新の研究成果を基に分かりやすく解説します。	未定	未定	講演会・シンポジウム	無料	50	小野市王子町801 コミセンの
84	県指定文化財木造阿弥陀如来像一般公開	県指定文化財に指定された北条町小谷区の木造阿弥陀如来像を一般公開します。併せて小谷区公民館でミニ講演会を開催します。	11/14(日)	9:00～13:00	指定等文化財公開事業	無料		加西市北条町小谷区 小谷阿弥陀堂ほか
85	第8回五百羅漢紅葉ライトアップ	約450体ある五百羅漢石仏群は江戸時代初期に造立されたと考えられています。より多くの観光客へ知ってもらうために、毎年この時期に紅葉ライトアップを開催しています。平成30年に兵庫県指定文化財に指定されました。	11月20日(土) 21日(日) ※仮日程	17時～20時	その他	大人:200円 小人:100円(中学生以下)	なし	羅漢寺 (加西市北条町北条1293)

中播磨地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所	
86	企画展「市之郷遺跡」	弥生土器などの出土が戦前から知られ、度重なる発掘調査も行われてきた市之郷遺跡について、現時点での調査成果を取りまとめて紹介いたします。	10月17日(日)～令和4年3月27日(日)	10:00～17:00	特別展	無料	なし	姫路市埋蔵文化財センター(姫路市四郷町坂元414番地1)
87	史跡見学会「姫路城外堀を巡る」	近年、発掘調査によりその姿が明らかになりつつある姫路城外堀と城下町について、専門職員の解説を聞きながら巡ります。	11月20日(土)	10:00～12:30	文化財めぐり	100円	50人	大手前公園集合 [姫路市本町68番地] ※解散はJR姫路駅周辺予定
88	書写山もみじまつり	書写山の色鮮やかな美しい紅葉の時期に、普段は非公開となっている書写山圓教寺の重要文化財の特別公開を実施し、書写山の歴史や自然の魅力を楽しんでいただく事を目的として開催します。手指消毒や動線整備など新型コロナウイルス感染症防止対策を行ったうえで開催予定。	11月12日(金)から14日(日)まで	10時から16時 特別公開	指定等文化財公開事業	無料(但し、入山時志納金大人500円必要)	無し	書写山圓教寺(姫路市書写2968番地)
89	姫路藩文化観光学習船運航事業	失われゆく木造和船の建造・修復技術の伝承のため、建造した木造和船を活用し、姫路城内堀にて運航します。姫路城をはじめとした文化財学習の新たな場を提供します。	9月18日から10月31日までの土日祝、11月は毎日	1日あたり10便の運航予定 9:30～	文化財めぐり	大人1,200円 小人600円	一便あたり10名程度(新型コロナウイルス対策で減員の場合あり)	姫路城内堀(姫路市本町68番地)
90	姫路城ナイトイベント	姫路城の夜間開城(姫路城大天守等建造物内の公開を除く)により、秋の行楽シーズンに夜間公開を定着させ、姫路城の魅力発信するとともに滞在型観光の促進を図るものである。	10月27日(水)から11月7日(日)	17:30～21:00	その他	大人 1,000円 小人 300円	なし ※12,000人を想定(1日1,000人)	姫路市本町68番地 姫路城有料区域
91	姫路城菊花展	姫路城の顕彰と菊花を通じて、市民の涵養を図り、併せて姫路城を中心とした観光都市の推進に寄与する。	10月17日(日)から11月14日(日)	三の丸広場は常時公開	実演・発表会	なし	なし	姫路市本町68番地 姫路城三の丸広場
92	化粧櫓 特別展示	リビングヒストリー事業で制作した千姫と忠刻の復元着物を制作工程とともに展示することで、往時の様子を紹介するとともに、姫路城の更なる魅力向上につなげる。	①10月1日(金)から10月24日(日) ②10月30日(土)から11月26日(金)	9:00～17:00	特別展	①無料 ②大人300円 小人100円 ※①②とも別途入場料要	なし	姫路市本町68番地 姫路城有料区域 西の丸化粧櫓
93	林田大庄屋旧三木家住宅 蔵の作品展	林田大庄屋旧三木家住宅の主屋・蔵を使い、様々な手作りの作品を展示する。	10月1日(金)から10月25日(月)までの金～月・祝	10:00～16:00	特別展	一般310円 高大210円 小中100円	なし	林田大庄屋旧三木家住宅(姫路市林田町中橋74)
94	企画展「松岡映丘生誕140年記念展」	松岡映丘の生誕140年を記念して、町内外の収集家の方から本画をお借りし、記念館所蔵の面構と見比べていただけるよう展示します。ぜひご覧ください。	10月2日(土)～11月28日(日)	9:00～16:30	特別展	無料	なし	神崎郡福崎町西田原1038番地12 福崎町立柳田園・松岡家記念館
95	特別展「れきみに眠る蔵書の世界」(仮)	歴民には明治～平成時代に作成された3つの郷土史をはじめ、数多くの書物が「蔵蔵」されています。本展では、歴民の蔵蔵本を一室に集めて紹介します。	10/23(土)～12/5(日)	9:00～16:30	特別展	無料	なし	神崎郡福崎町西田原1038番地12 福崎町立神崎歴史民俗資料館
96	伊勢大神楽公演	江戸時代から続く、国指定重要無形文化財の伊勢大神楽の巡業公演。あてやかな獅子が舞い、曲芸が次々と演じられます。※小雨決行。	11/6(土)予定	13:30～14:30	その他	無料	なし	神崎郡福崎町西田原1038番地12 福崎町立柳田園・松岡家記念館
97	特別展「三木家の冠婚葬祭 三木家の結婚式」(仮)	本展では、江戸時代から昭和の初めにかけての三木家の婚礼を民具や文庫資料から探るとともに、ふるまわれた食事メニューの再現など、福崎の産業・観光とも連携しながら当時の姿を紹介します。	10/30(土)～11/30(火)	9:00～16:00	特別展	無料	なし	神崎郡福崎町西田原1106番地 三木家住宅

98	三木家入門講座⑤「三木家の婚礼」(仮)	特別展に合わせて、神戸大学大学院人文学部研究科特助の井上舞さんをお招きし、三木家の婚礼について解説いただきます。	11/3(水・祝)	13:30～15:00	講演会・シンポジウム	無料	30名程度	神崎郡福崎町西田原1106番地 三木家住宅
99	福本遺跡発掘調査現地説明会	福本遺跡は神河町福本に位置する県指定史跡です。この中で古代の瓦葺跡周辺について発掘調査を実施する予定であり、この調査成果を一般の方に公開します。	10月(未定)	午前中	遺跡発掘現場公開	無料	未定	神崎郡神河町福本
100	れきはく連続講座①「古文書に親しむ(近世編)」	当館学芸員が連続で解説する様々な歴史の世界を訪ねてみませんか。	①10/2(土) ②10/9(土) ③10/16(土)	14:00～15:30	体験教室	無料	30名	日本城郭研究センター 中会議室(姫路市本町68-258)
101	歴史の旅②「三木の町並みを訪ねる」	皆さんを歴史の舞台へご案内します。	10/24(日)	未定	体験教室	実費+保険料(100円)	20名	詳細未定
102	れきはく連続講座②「文字史料からみる六道輪」	当館学芸員が連続で解説する様々な歴史の世界を訪ねてみませんか。	①11/6(土)②11/13(土)	14:00～15:30	体験教室	無料	30名	日本城郭研究センター 中会議室(姫路市本町68-258)
103	歴史講演会「兵庫の近代」③「姫路SL軌道台発掘」	歴史研究の最前線。研究成果をお話しいたします。	11/21(日)	14:00～15:30	講演会・シンポジウム	300円(友の会会員は無料)	80名	日本城郭研究センター(姫路市本町68-258)
104	れきはく連続講座③「野里界限まち歩き講座」	当館学芸員が連続で解説する様々な歴史の世界を訪ねてみませんか。	①11/28(日) ②12/5(日) ③12/12(日)	14:00～15:30	体験教室	無料	20名	日本城郭研究センター 中会議室(姫路市本町68-258)

西播磨地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所
105 企画展「西播磨の中世山城復元図展」	・木内内則氏作成の室山城、龍野城、香山城、白旗城など西播磨の主な中世山城の復元図を展示します。	8/19(木)～10/21(木)	9:00～22:00	特別展	無料		相生市文化会館扶桑電通なぎさホール2階展示コーナー
106 特別展「感状山城とその時代」 —感状山城跡国指定25周年—	・感状山城跡の調査・研究成果と出土遺物、発掘調査時のパネル写真や西播磨地域の主な中世山城の復元図(木内内則作製)等の展示を通じ、感状山城跡の価値と時代の特質について考えます。	9/25(土)～12/12(日)	9:00～19:00	特別展	無料		相生市立図書館2階思索の広場
107 特別展記念講演「感状山城の構造と歴史的位置」	・山上雅弘氏(兵庫まちづくり技術センター)を招き、国指定史跡・感状山城跡の構造と歴史的な位置について語っていただきます。	10/2(土)	13:00(受付) 13:30～15:30	講演会・シンポジウム	無料	60名(先着順)	相生市文化会館扶桑電通なぎさホール中ホール
108 史跡めぐり	・相生市役所→相生市立歴史民俗資料館→若狭野古墳(県指定)→野田2号墳(県指定)→有年原・田中遺跡(県指定)→木虎谷古墳(2号墳・県指定)→相生市役所 ・移動には相生市のマイクロバスを使用します。	10/9(土)	9:30～12:30	文化財めぐり	無料	10名(申込順) 中学生以上	相生市、赤穂市
109 史跡めぐり	・相生市役所→相生市立歴史民俗資料館→塚森古墳→那波野古墳(県指定)→相生平和記念碑→中央道プラタナス並木→相生市役所 ・移動には相生市のマイクロバスを使用します。	11/13(土)	9:30～12:30	文化財めぐり	無料	10名(申込順) 中学生以上	相生市内
110 城山城—古代山城と赤松の城—	・義則敏彦氏(たつの市立龍野歴史文化資料館)を招き、城山城を中心に周辺の山城について語っていただきます。	11/20(土)	10:30～12:30	講演会・シンポジウム	無料	20名(申込順)	相生市立図書館3階視聴覚室
111 赤穂城跡本丸櫓門公開	平成8年に復元された赤穂城本丸櫓門の階上にある展示室において、赤穂城に関する企画展「赤穂城の歴史と特徴」を開催しています。	10/2(土)・10/3(日)・10/9(土)・10/10(日)・10/16(土)・10/17(日)・10/23(土)・10/24(日)・10/30(土)・10/31(日)・11/3(水・祝)・11/6(土)・11/7(日)・11/13(土)・11/14(日)・11/20(土)・11/21(日)・11/23日(火・祝)・11/27(土)・11/28(日)	10:00～16:00	指定等文化財公開事業	無料	無し	赤穂城本丸 赤穂市上飯屋1番地
112 近藤源八宅跡長屋門公開	浅野家臣近藤家は、軍師師範を務めた家です。歴々の長屋門の一部が残されており、「源八長屋」の愛称で親しまれてきました。赤穂城内に残された貴重な江戸時代の建築物として赤穂市指定文化財となっており、その内部を公開しています。	10/2(土)・10/3(日)・10/9(土)・10/10(日)・10/16(土)・10/17(日)・10/23(土)・10/24(日)・10/30(土)・10/31(日)・11/3(水・祝)・11/6(土)・11/7(日)・11/13(土)・11/14(日)・11/20(土)・11/21(日)・11/23日(火・祝)・11/27(土)・11/28(日)	10:00～16:00	指定等文化財公開事業	無料	無し	赤穂城跡近藤源八宅跡長屋門 赤穂市上飯屋124番地
113 講演会「近世海城研究最前線」	市制70周年、赤穂城跡国史跡指定50年、築城360年を記念し、「海城の構造と魅力」をテーマとし、講演会を開催します。	11/20(土)	14:00～16:00	講演会・シンポジウム	無料	先着50名(事前申込必要)	赤穂市文化会館 2階学習室 赤穂市中広864番地
114 企画展「EZU～むかしの赤穂めぐり～」	赤穂市が所蔵する絵図・古地図には、旧町村の範囲を示すものが残されており、郷土の歴史を振り返ることができます。展示では、赤穂市が所蔵する絵図・古地図のうち、これまで公開されていなかったものを中心に展示し、江戸時代から現代にいたる赤穂市の歴史やその変遷を追います。	7/14(水)～10/18(月)	10:00～16:00 (入館は15:30まで)	その他	無料	無し	赤穂市立有年考古館 赤穂市有年櫓原1164番地1
115 企画展「染の形紙Ⅱ」	有年考古館を創設した松岡秀夫氏の生家は、江戸時代から染物屋(紺屋)を営んでいました。そのため、有年考古館には染物の文様を彫り込んだ染形紙が多く残されています。展示では、形紙に彫り込まれた繊密で美しい文様から、当時の流行や職人の優れた技術を紹介いたします。	10/27(水)～11/10(月・祝)	10:00～16:00 (入館は15:30まで)	その他	無料	無し	赤穂市立有年考古館 赤穂市有年櫓原1164番地1
116 田淵氏庭園一般公開	赤穂市御崎にある国名勝「田淵氏庭園」は、日本有数の塩田地として栄えた田淵氏が江戸時代に造営した庭園で、茶室や赤穂藩主を迎えた書院などが、ほぼ当時の姿で残されています。普段は非公開となっておりますが、毎年秋に一般公開を行っています。	11/20(土)・11/21(日)	9:30～16:00	指定等文化財公開事業	1100円(赤穂市立美術工芸館田淵記念館の入館料を含む)	無し	田淵氏庭園 赤穂市御崎328番地
117 市制70周年記念協賛事業 特別展「浅野家とその時代」	正保2年(1645)に常陸国笠間から5万3500石で赤穂に入封し、3代にわたって赤穂を治めた藩主、浅野家。本展では文書や絵図など、この時代の資料を通して赤穂藩浅野家とその治世を探る。	11/20(土)～11/18(火)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	特別展	大人300円 小中学生150円	無し	赤穂市立歴史博物館 赤穂市上飯屋916-1
118 特別展「大嶋黄谷生誕200年記念展in田淵記念館」	赤穂出身の陶芸家、雲火焼の祖である大嶋黄谷の生誕200年を記念し、その代表的作品である「雲火焼」及び黄谷に陶技を伝授した作損井次郎の作品並びに作品も名前も非常に似た「雲筆焼」の作品を展示いたします。	11/10(水)～11/10(月・祝)	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	特別展	大人(高校生以上)300円 小・中学生150円	無し	赤穂市立美術工芸館 田淵記念館 赤穂市御崎314番地10
119 「大嶋黄谷生誕200年記念展in桃井ミュージアム」	大嶋黄谷及び作損井次郎の作品や、黄谷が使用していた粘土で作った現代作品「赤穂雲火焼」の展示を行います。また、関連行事として開催期間中に源氏流活花の展示や、雲火焼を使った茶会も開催いたします。	10/13(水)～3/14(月)	午前9時～午後16時	特別展	入館料とは別に18歳以上300円	無し	雲火焼展示館 桃井ミュージアム 赤穂市御崎634番地
120 企画展「命ふたたび…古民具再生作品展」	昭和の頃にはどの家庭にもあったタライや洗濯板・お盆など、生活道具に新たな命を吹き込み、できるだけ元の姿をかすようにリメイクし、新しく蘇らせた作品を展示する。	10/2(土)～10/31(日)	午前9時～午後4時30分	その他	入館料	無し	赤穂市立民俗資料館 1階ホール 赤穂市加里屋805-1
121 企画展「坂本武 辰巳柳太朗 赤穂生まれの名優二人展」	赤穂で生まれ、映画やテレビドラマなどで活躍した「坂本武」と「辰巳柳太朗」の二人の俳優の映画ポスターやVTR/パッケージ、スナップ写真、自筆原稿や色紙などを展示してその業績を紹介する。(赤穂名優顕彰会と共同開催)	11/15(月)～12/5(日)	午前9時～午後4時30分	その他	入館料	無し	赤穂市立民俗資料館 1階ホール 赤穂市加里屋805-1
122 第2回災害学講座	松下正和さん(神戸大学地域連携推進室)をお招きし、「風水害から古文書を教う」と題し、西播磨地域における歴史資料の保全活動について講演いただきます。	10月2日	14:00～15:30	講演会・シンポジウム	無料	先着50名	災害防災センター
123 第3回災害学講座	田中豊茂さん(日本家紋研究会理事)をお招きし、西播磨に割拠した戦国武家の家紋の歴史と由来について解説いただきます。	11月20日	14:00～15:30	講演会・シンポジウム	無料	先着50名	災害防災センター
124 ミニ企画展	災害市内の美術品や出土品をとおして、「歴史資料のなかの動物」がテーマのミニ企画展を開催します。	10月18日～10月29日	9:00～17:00	特別展	無料	なし	災害市役所1階市民ロビー
125 一品(逸品)展示	普段は公開していない播磨公園科学都市圏域の各自治体が所蔵する資料を、期間中、展示公開します。	10月～2月	各館による	文化財めぐり	無料(ただし、一部有料館もあり。)	各館による	たつの市立埋蔵文化財センター 上郡郷土資料館 山崎歴史郷土館 佐用町立図書館 外8施設(予定)

126	室津海駅館・室津民俗館特別展「しまの道～和歌の世界～」	万葉集の時代から歌枕の地として知られる室津の2つの資料館で、室津と関わりの深い和歌や百人一首・競技かるたに関する資料を紹介します。	10月9日(土)～11月28日(日)	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	特別展	各館:高校生以上200円、高校生以下100円 共通券:高校生以上300円、高校生以下150円	たつの市立室津海駅館 たつの市立室津民俗館
127	特別展「武士の心得ー脇坂家中に伝わった宝物ー」	脇坂氏が龍野にやってきてから来年で350年。秀吉に仕えた初代安治をはじめ、歴代当主がたしなだ武士の心得を紹介しながら、家中に伝わった宝物を展示します。	10月23日(土)～12月5日(日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	特別展	一般400円、65歳以上200円、学生100円	たつの市立龍野歴史文化資料館
128	企画展「横山家と龍野(仮)」	龍野醤油同業組合の初代社長、横山省三とその娘で兵庫県下初の小児科女医、横山静の功績等について紹介する企画展を開催する。	11月2日(火)～12月5日(日) (予定) 毎週月曜日は休館日	10:00～17:00	特別展	無料	醤油の郷大正ロマン館(上霞城126)
129	斑鳩寺庫裏保存修理現地説明会	県指定文化財・斑鳩寺庫裏の保存修理の現場を見学してもらいます。午前と午後の2回、専門家による説明があります。	11/13(土) 未定	①10:00 ②14:00	指定等文化財公開事業	無料	無 斑鳩寺 攝保郡太子町鳩709
130	旧尾野家住宅特別公開(太子町立民俗資料館)	旧尾野家住宅は江戸時代末の文久年間に建てられたものです。昭和53年に現在地に移築し、民俗資料館として活用しています。	11/6(土)未定・11/7(日)未定・11/13(土)未定・11/14(日)未定・11/20(土)未定・11/21(日)未定・11/23(祝)未定・11/27(土)未定・11/28(日)未定	10:00～16:00	指定等文化財公開事業	無料	無 太子町立民俗資料館 攝保郡太子町鳩135-1(太子山公園内)
131	船荘現地見学会	船荘の故地を歴史資料館の学芸員の説明を聞きながら回ります。	11/7(日) 未定	9:00～16:30	文化財めぐり	100円 保険料(当日徴収)	20名程度 太子町内
132	令和3年度上郡町郷土資料館特別展 山陽道野原駅家跡「地中から発見!30周年記念『地中からみたくみごりの歴史～平成の発掘調査総決算!～』」	山陽道野原駅家跡(国史跡)の発見30周年を記念して、平成年間実施した主要な発掘調査成果を一堂に公開し、考古資料からかみごりの歴史をたどります。	10/16(土)～12/5(日)	9:00～16:30	特別展	無料	なし 上郡町郷土資料館 特別展示室(兵庫県赤穂郡上郡町上郡500番地5)
133	国指定史跡 赤松氏城跡 白旗城跡登山会(白旗城まつり)	毎年11/23に開催される白旗城まつりに合わせて、赤松円心が築いた難攻不落・要害堅固な白旗城を“攻め”ます!	11/23(火・祝)(未定)	9:30～14:00	文化財めぐり	無料	なし 赤松地区健康広場～白旗城跡(兵庫県赤穂郡上郡町赤松 地内)
134	利神城跡応急対策工事パネル展	佐用町立平福郷土館では、利神城で現在進めている応急対策工事のパネル展を実施します。痛みが進んでいる山城を守る工事の内容を、パネル展示などで紹介します。	11/3(祝)～	①9:00 ②16:00	その他	大人200円 子ども100円	無 佐用町立平福郷土館

但馬地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所
135	見学会「但馬国府・国分寺を歩く」	但馬国分寺跡周辺を歩きながら、担当学芸員が当時の様子を解説します。	10/9(土)	13:30	文化財めぐり	無料	20名 豊岡市立歴史博物館 玄関前集合
136	第14回あけのべー円電車まつり	明延鉱山は日本一のスズ鉱山として繁栄し、明延に残る鉱山遺構・鉱山町は日本遺産に認定されました。円電車の乗車体験や探検坑道の見学会、スタンプラリー、ステージイベントなど様々なイベントを行います。	10/3(日)	9:00～16:00	指定等文化財公開事業	探検坑道入坑料 一般1200円 小・中学生600円	なし 養父市大屋町明延
137	円電車体験乗車会	明延鉱山から神子畑選鉱場までを運行していた明神電車。乗車料金が「円だったことから「円電車」の愛称で親しまれました。円電車「くろがね号」に乗車できます。	10/3(日)、11/7(日)	10:00～15:00	指定等文化財公開事業	円電車乗りば入場料 大人(高校生以上)300円 小人(中学生以下)1円	なし 養父市大屋町明延
138	明延探検坑道日曜見学会	明延鉱山は昭和62年まで続いた日本一のスズ鉱山です。探検坑道は本物の坑道を活用した学習施設で、貴重な産業遺産です。ガイドの案内で見学します。	10/3(日)、10/10(日)、10/17(日)、10/24(日)、11/7(日)	10:00～15:00	その他	探検坑道入坑料 一般1200円 小・中学生600円	なし 養父市大屋町明延
139	八木城跡 秋の城上がり	八木城は戦国時代の八木玄、豊臣時代の別所氏が利用した大規模な山城です。高い石垣が残る本丸から因幡国境にある水ノ川が望めます。秋の城上がりでは、ガイドの説明を聞きながら登城します。	11月後半の日曜日	10:00～12:00	指定等文化財公開事業	無料	なし 養父市八鹿町八木
140	第6回中瀬金山まつり	中瀬金山開所での自然を含めた鉱山資料の展示、やガイド付きの鉱山まち歩き、舞台の出展等を実施します。	11/14(日)	10:00～16:00	その他	無料 ※体験メニュー等は別途参加費が必要	なし 養父市中瀬 中瀬金山開所
141	～地域の文化遺産を巡る～みどりのスタンプラリー	このスタンプラリーでは、地域の文化遺産を巡ります。さわやかな田園を吹き抜けるみどり一杯の風を体感しながら、スタンプを7つ集めて応募し、地域の特産品や商品をゲットしませんか!	7/9(金)～11/19(金)		文化財めぐり	無料	- 朝来市山東町
142	旧神子畑鉱山事務舎(ムーゼイ)一般公開	日本遺産の構成文化財であり、明治初期の西洋建築を現在に残す建物公開しています。内部は、昭和期に「東洋一」と謳われた神子畑選鉱場の歴史を紹介する資料館となっています。	10/1(金)～11/30(火) 休館日:水曜日	10:00～17:00	指定等文化財公開事業	無料	- 朝来市佐養1826番地1
143	生野鉱山正門門柱、金香湖坑口一般公開	生野鉱山には、明治時代に御雇外国人として生野を訪れたフランス人技術者により造られた坑口やメートル法で作られた正門門柱が残っています。今年度も、近代化遺産の日に併せて公開に合わせ一般公開します。	10/1(金)～11/30(火)	9:10～17:20 (11月は～16:50)	指定等文化財公開事業	大人 900円 中学生 600円 小学生 400円	- 朝来市生野町小野33-5
144	神子畑鉄橋一般公開	この日本最古の全鋼鉄製の橋は、明治16年(1883)～明治18年(1885)の神子畑～生野間を結ぶ馬車道の建設に伴って架けられたものです。今年度も、近代化遺産の日に併せて公開に合わせ一般公開します。	10/1(金)～11/30(火)	常時見学可能	指定等文化財公開事業	無料	- 朝来市佐養水田
145	羽瀬鉄橋一般公開	この鉄橋は、明治16年(1883)からの神子畑～生野間を結ぶ馬車道建設に伴い建設されました。しかし、災害により現在の場所に移築されました。今年度も、近代化遺産の日に併せて公開に合わせ一般公開します。	10/1(金)～11/30(火)	常時見学可能	指定等文化財公開事業	無料	- 朝来市羽瀬16-1
146	生野鉱山トロッコ道一般公開	大正9年(1920)に生野鉱山の鉱石を直島精錬所へ運搬するために設置された電気軌道で現在は「トロッコ道」の愛称で親しまれています。今年度も、近代化遺産の日に併せて公開に合わせ一般公開します。	10/1(金)～11/30(火)	常時見学可能	指定等文化財公開事業	無料	- 朝来市生野町口銀谷
147	朝来市旧生野鉱山職員宿舎(甲社宅)、志村喬記念館一般公開	明治から昭和にかけて、生野鉱山で働く職員のために建てられた職員宿舎で、現在は6棟が現存しています。今年度も、近代化遺産の日に併せて公開に合わせ一般公開しますのでぜひお越しください。	10/1(金)～11/30(火) 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	指定等文化財公開事業	無料	- 朝来市生野町口銀谷697番地1
148	朝来市ぶらり観光スタンプラリー	朝来市内の文化財や観光施設を巡ってみませんか。スタンプ3個で応募できる「基本コース」と同10個の「チャレンジコース」があります。抽選で但馬牛や地酒などが当たりますので、ぜひご参加ください。	5/1(土)～11/30(火)	-	文化財めぐり	無料	- 朝来市内
149	香美町の三番曳	香美町内の7ヶ所で伝承される三番曳、香住区の6ヶ所の構成は能の翁舞と同じですが、顔を白く化粧をしたり、カゲが拍子木をうつなど、歌舞伎の影響を強く受けています。小代区新屋で伝承される舞式三番曳は歌舞伎の三番曳です。	10/1(金)～10/24(日)(未定)	未定	指定等文化財公開事業	なし	なし 香美町地内
150	但馬麒麟獅子舞公開	国指定重要無形民俗文化財「但馬の麒麟獅子舞」の公開と鉦や太鼓などの体験教室を開催	10/23(土)	13:30～	指定文化財の公開 字義用	無料	50名 ※体験は10名程度 美方郡新温泉町浜坂1208
151	ミニ展覧会「兵庫県のはじまり」	兵庫県の成り立ちや歩み、個性豊かな五国の地域資源に関するフォーラムを開催します。	11/12(金)～12/7(火)	9:00～17:00	特別展	巡回展の観覧は無料 ※豊岡市立歴史博物館の常設展示を観覧するには別途料金がかかります	なし 豊岡市立歴史博物館-但馬国府・国分寺館-
152	ひょうご五国フォーラム	兵庫県の成り立ちや歩み、個性豊かな五国の地域資源に関するフォーラムを開催します。田辺名譽館長予定者の基調講演やパネルディスカッションにより、但馬地域の歴史や魅力を深めていきます。	11/14(日)	13:30～16:30	講演会・シンポジウム	無料	100名 日高地区コミュニティセンター多目的ホール

丹波地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所
153	丹波篠山市立歴史美術館特別展「刀 KATANA -古刀から現代刀まで-」	全国的に起こっている刀剣ブームをきっかけに、当館の刀剣も知っていたら機会になればと企画しました。丹波篠山所縁の刀を始め、館藏品の中から選りすぐった刀剣、個人蔵の重要刀剣などを古代から現代まで時系列順に展示します。	令和3年 10月12(火)～12月5日(日)	9:00～17:00 (16:30受付終了)	特別展	大人500円 大学・高校生400円 中学・小学生300円	なし 丹波篠山市立歴史美術館

154	企画展「スゴ技・楡皮葺のすべ」	昨年度ユネスコ無形文化遺産に登録された「伝統建築工師の技」の中から、丹波市に縁のある楡皮葺についてその歴史や技術を紹介しています。	企画展:10/9(土)~11/28(日) 11/14(日) 実演・体験	企画展9:00~16:30 実演 10:00~	特別展	企画展 大人210円	未定	柏原藩陣屋跡 丹波市柏原町柏原683
-----	-----------------	---	--	----------------------------	-----	------------	----	-----------------------

淡路地区

行事名	内容	開催日	開催時間	事業の区分	料金	定員	開催場所	
155	銅鑄・銅鏡鑄造体験	日本遺産「国生みの島・淡路」の構成文化財である銅鑄と銅鏡。特殊な金風を鑄型に流し込み、ミニチュアの舌付き銅鑄や銅鏡を作ります。また、淡路文化史料館では淡路島から出土した三角縁神獸鏡を展示しています。	10/3(日)、10/10(日)、 10/17(日)、10/24(日)、 10/31(日)、11/7(日)、 11/14(日)、11/21(日)、 11/28(日)	10:00-12:00	体験教室	銅鑄1600円(中学生以下1100円) 銅鏡1100円(中学生以下800円)	5名程度	洲本市山手一丁目1-27
156	北海道移住150年展「稲田家臣団の移住と開拓」	明治4年(1871)、稲田氏及びその家臣団は、明治政府により北海道日高管内に開拓移住が命じられました。本年は、その移住から150年の節目を迎えます。稲田家の移住の経緯や苦難について、当時の資料とともに紹介します。	9/18(土)~11/7(日)	9:00-17:00	特別展	一般:500円 高校・大学生:300円 小・中学生:150円	なし	洲本市山手一丁目1-27
157	「謎解き宝探しin洲本～いたずらためきの大冒険～」	宝の地図に描かれた謎を解きながら、エリア内に隠された宝箱を探しだし、クリアを目指そう！宝箱の中にある合言葉を報告すると先着でクリア賞、抽選で豪華賞品があります。	9/18(土)~10/31(日)	10:00-17:00	文化財めぐり	無料	なし	洲本市内
158	すもと歴史さんぽ「洲本城の縄張りを知ろう」	山裾の下の城から歩いて山上の城を目指します。東西約800mの広大な曲輪群を巡り、洲本城の歴史から石積みまで徹底解剖します。	10/3(日)	13:00-16:00	文化財めぐり	300円	20名程度	洲本市内
159	国名勝旧益習館庭園秋のライトアップ	江戸時代に作庭された徳島藩筆頭家老福田氏の庭園。1万4千石と大名並みの石高を有した福田氏。その豊富な財力で作庭された、日本最大級の巨岩を用いた巨巻の武家庭園です。	11/20(土)~11/22(月)	18:00-20:00	指定等文化財公開事業	無料	なし	洲本市山手三丁目
160	すもと歴史さんぽ「鮎屋地区淡路守護終焉の地を巡る」	洲本市の西端を流れる鮎屋川の上流に位置する淡路島唯一の鮎屋の滝。滝からさらに上流まで、川のせせらぎと美しい渓谷の風景を楽しみながら淡路細川氏終焉の地を巡ります。	11/21(日)	13:00-16:00	文化財めぐり	300円	20名程度	洲本市内
161	松帆銅鑄特別展「兵庫五国の銅鑄展」1	銅鑄出土数1位を誇る兵庫県を古代行政区画の5地域にわけ、各地出土の銅鑄を覗いていくシリーズ第1回目の展示である。	10/6(水)~11/28(日)	9:00~17:00 (入館は16:30まで)	特別展	大人500円 大・高校生300円 小・中学生150円	なし	南あわじ市松帆西路1137-1
162	第14回 生田村そば花まつり	生田村地域は、さまざまな伝統文化を継承している地域です。季節折々の花を現地で観賞し、楽しみませんか。(ステージイベントは中止、内容詳細は未定)	10/1~10/20	10:00~16:00 (予定)	文化財めぐり	無料	なし	そばカフェ生田村周辺 (淡路市生田畑152)
163	五斗長垣内遺跡まつり	史跡五斗長垣内遺跡は、弥生時代に鉄器を作ったムラ。勾玉づくりや遺跡ウォークラリーをはじめ、地元野菜を販売するマルシェ、ミニコンサート、わら運び競争や、フィナーレには、もちまき・お菓子まきも！	10/31(日)	10:00~16:00 (予定)	その他	無料	なし	史跡五斗長垣内遺跡 (淡路市黒谷1395-3)
164	関西文化の日 (北淡歴史民俗資料館)	淡路市北淡歴史民俗資料館は、市内の遺跡からの出土物や昔の生活道具、県指定有形民俗文化財の旧原家住宅などを展示・公開しています。関西文化の日にあわせて、2日にわたって入館無料とします。	11/13(土)・11/14(日)	9:00~17:00	その他	無料	なし	淡路市北淡歴史民俗資料館(淡路市浅野240)
165	ミニ展覧会「兵庫県のはじまり」	兵庫県の成り立ちや歩み、個性豊かな五国の地域資源に関するフォーラムを開催します。	9/18(土)~11/7(日)	9:00~17:00	特別展	一般:500円(400円) 高校・大学生:300円(250円) 小・中学生:150円(100円) ※()内は団体(20名以上)金額	なし	洲本市立淡路文化史料館